【試合結果】

女子　第１試合					
日時	平成29年4月15日（土）			9:00　～	
会場	千歳市スポーツセンター　Bコート				
結果	弥富北 ● 愛知	47	11 － 13 17 － 2 4 － 20 15 － 15 OT	50	○ 札幌清田 道2位

第10回北海道カップ中学生バスケットボール大会

【ボックススコア】

弥富北								愛知
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
11	日野 華希	×	24	1	9	3	8	1
29	樋口 穂風	×	0	0	0	0	1	1
24	戸田 凪紗	×	10	0	5	0	3	1
67	渡辺 栞奈	／	1	0	0	1	1	0
72	中村 美月	DNP						
16	芦部 真咲	／	0	0	0	0	0	0
14	柴山 梨菜	×	8	0	3	2	4	2
15	古澤 青依	×	4	0	2	0	1	2
59	後藤　深有	／	0	0	0	0	3	0
HC	鷲野　鋭久							
合計			47	1	19	6	21	7

札幌清田								道2位
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	船水　結妃	×	5	1	1	0	2	3
5	太田　梓	×	13	3	2	0	1	2
6	岩根　美羽	×	17	5	1	0	0	1
7	川端　麻友	×	0	0	0	0	2	3
8	冨永　直	×	7	1	2	0	1	3
9	宮村　月菜	／	6	0	2	2	6	3
10	手塚　美桜	／	2	0	1	0	3	2
11	渡辺　夏帆	／	0	0	0	0	0	0
12	山　結衣菜	／	0	0	0	0	0	0
13	伊藤　桜優	／	0	0	0	0	0	0
14	平野　千華	／	0	0	0	0	1	0
15	風間　水菜	／	0	0	0	0	0	0
16	山賀　妃陽	DNP						
17	新田　杏樹	／	0	0	0	0	0	0
18	山賀　陽由	DNP						
HC	高橋　和也							
合計			50	10	9	2	16	17

出場　×：スターター　／：途中出場　DNP：出場なし

得点　3P：3ポイントシュート　2P：2ポイントシュート　FT：フリースロー

【戦　評】

第10回北海道カップ女子は、愛知県新人戦準優勝の弥富中と北海道強豪校・清田中の対戦で幕を開けた。
第1Q。弥富北＃11,14,15,24,29、清田4,5,6,7,8でスタート。身長で勝る弥富北は、ガード・フォワード陣の激しいディフェンスと＃14,15を中心としたセンタープレーで点数を重ねる。対する清田は、スピードのあるゲーム展開で弥富北を翻弄、ドライブ・3Pを中心に得点を狙う。弥富北は＃14,15を中心としたディフェンスリバウンドから速攻を繰り返し、着実に点数を重ねる。清田＃8の3P、＃9のドライブから流れをるつかみ始める清田は、弥富北センター陣への堅いディフェンス、ダブルチームを徹底し、ゴール下でのプレーを食い止める。両チームともイージーシュートを決められず、11－13清田中リードで1Q終了。
第2Q。弥富北＃11,14,15,24,29、清田＃4,5,6,7,8。ゲーム開始から展開の早い攻防を繰り返す両チーム。簡単なパスミス、弥富北のスティールから速攻を繰り返される清田は、3Pで加点を狙うがなかなか決まらない。弥富北＃11の切れのあるドライブ、＃24のドリブルスティールから速攻を繰り返し、得点を重ねる。清田は3Pを打ち続けるが、なかなか決まらず苦しい時間が続く。弥富北の猛攻が続き、28－15と清田を引き離して前半終了。
第3Q。弥富北＃11,14,15,24,67、清田5,6,8,9,10。弥富北の小さなミスを見逃さず、果敢にルーズボールに飛び込む清田。清田#8のドライブ2本が決まり、点差を28-21に縮める。体を張ったボックスアウト、足もとまで詰め寄る清田のディフェンスに、ファールはもらうものの、なかなか加点につながらず弥富北ももどかしい時間が続く。清田＃6の3Pで28－24と点差を縮め、＃5のアシストパスから＃10がシュートを決め流れを引き寄せ始める。残り2分、清田＃5の3Pで28－29と逆転に成功。しかし、弥富北＃11がフリースローを2本決め、その後のスティールから速攻に絡みランニングシュートを決めるなど、簡単に逆転を許さない。終盤、清田＃5,6が3Pを決め、32－35と清田リードで3Q 終了。
第4Q弥富北＃11,14,15,24,67、清田5,6,7,8,9。清田＃5、6の3Pが決まり、リバウンド・ルーズボールをものにするなど流れを維持する清田。対する弥富北は、＃11を中心としたゲーム展開から清田のファールを誘い、フリースローのチャンスを作る。弥富北＃11の3Pが決まり43-45と食いつく。残り50秒で弥富北がタイムアウトをとり、＃11の2ショット、弥富北＃15がフックシュートを決め47－47と同点に詰める。しかし、残り1秒で清田＃5が3P を沈め、47－50でゲーム終了。初戦から両チームの強さが存分に出た素晴らしいゲームだった。

記 録　　谷口真莉子　（強化委員会）